

令和5年第1回室蘭市社会教育委員の会定例会会議録（要旨）	
日 時	令和5年2月16日（木） 10時00分～11時
場 所	2階大会議室
出席委員	阿知良委員長、三村副委員長、井形委員、加地委員、後藤委員、中村委員、新野委員
欠席委員	佐藤委員、高橋（達）委員、高橋（泰）委員
事務局	伊藤教育長、坂口教育部長、西館教育部次長、山崎生涯学習課長、佐藤生涯学習課主幹、伏見図書館長、佐藤生涯学習課主査

<議事報告>

【日程1】

報告第1号 室蘭市民美術館条例中一部改正の件について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（A委員） 条例改正は、美術館を利用しやすくしようという趣旨で、良いことだと思う。美術館の範囲を少し広げて考えてイベントなどを行うという工夫をしたら良いのではないか。

（B委員） 若い人達も興味を持つような美術館になるよう何か工夫をすると良い立ち寄りスポットになるのでは。

（C委員） 教育委員会として何かイベントを行っているのか。

（事務局） 美術館の設立団体である「美術館を支える会」という市民団体の方々が、様々なイベントを行っている。市民が興味を引くようなイベントを開催できるように市としても情報交換をしながら進めていきたい。

（B委員） 美術館や科学館、文学館、体育館などが駅のまわり徒歩圏内にあるというのは、道内でも有数の文化施設が密集している場所だと思うので、そういったところを一体的に見て、キャンペーン化やパンフレット化するなどして宣伝することが必要だと思う。

（A委員） 「きらん」にある市民活動センターでは、市民活動団体が様々な展示を行っている。美術館でもそういった市民活動を活用するという方法もあるかと思う。

【日程2】

報告第2号 3月・4月の行事予定について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答） なし

【日程3】

報告第3号 入江運動公園陸上競技場について

（事務局） 事務局より説明した。

（質疑応答）

（C委員） 2種公認を更新することだが、道内で室蘭から一番近い2種公認の施設はどこにあるのか。

（事務局） 札幌にある。

- (B委員) 2種公認で行える固有の行事はどんなものをイメージしたらよいのか。
- (事務局) 全道大会クラスをイメージしていただければ。高校の全道大会だと3泊4日程度の大きな大会になる。
- (D委員) 今後、この施設を維持していくためには、今回の改修部分だけでは済まないということを委員の方々にも認識しておいていただきたい。
- (B委員) 教育施設に関連して、この間提示されている社会教育に関わる施設の統廃合についても、今後も社会教育委員の会で議論をしていきたい。存続要望の報道などを見ると、残すべき文化施設は残すべきだという思いも市民の中にあるというのが可視化されてきているという状況にあると思う。
- 次年度は社会教育推進計画の見直し時期になるので、社会教育施設についても、アンテナを張っていただいて、ご発言やご提案をいただければと思う。

次回開催日 令和5年4月13日（木）